マルチメディア

ユーザ ガイド

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版 2007 年 1 月

製品番号：430237-291

目次

1 マルチメディア ハードウェア

オプティカル ドライブの使用（一部のモデルのみ）

オプティカル ドライブを使用して CD や DVD の再生、コピー、または作成が可能です。ただし、取り付けられているドライブの種類やインストールされているソフトウェアにより、できる作業は異なります。

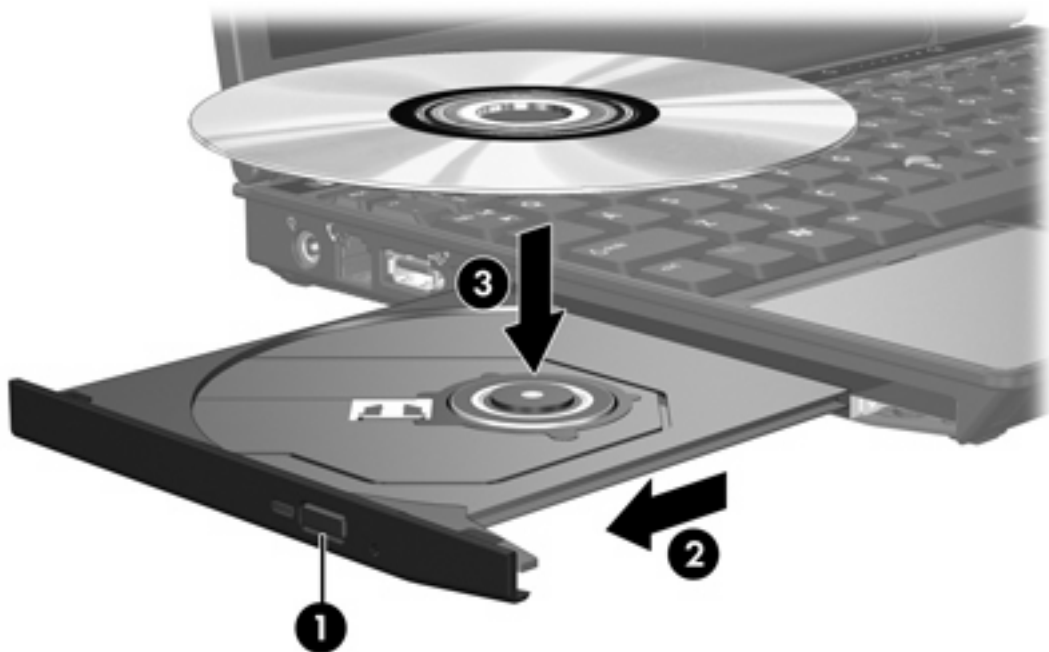
取り付けられているオプティカル ドライブの確認

▲ **[スタート]**→**[コンピュータ]**の順に選択します。

オプティカル ディスクの挿入

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押して、メディア トレイが少し押し出された状態にします。
3. トレイをゆっくりと引き出します（**2**）。
4. ディスクの表面に触れないように端を持ち、ラベルを上にしてトレイの回転軸の上に置きます。

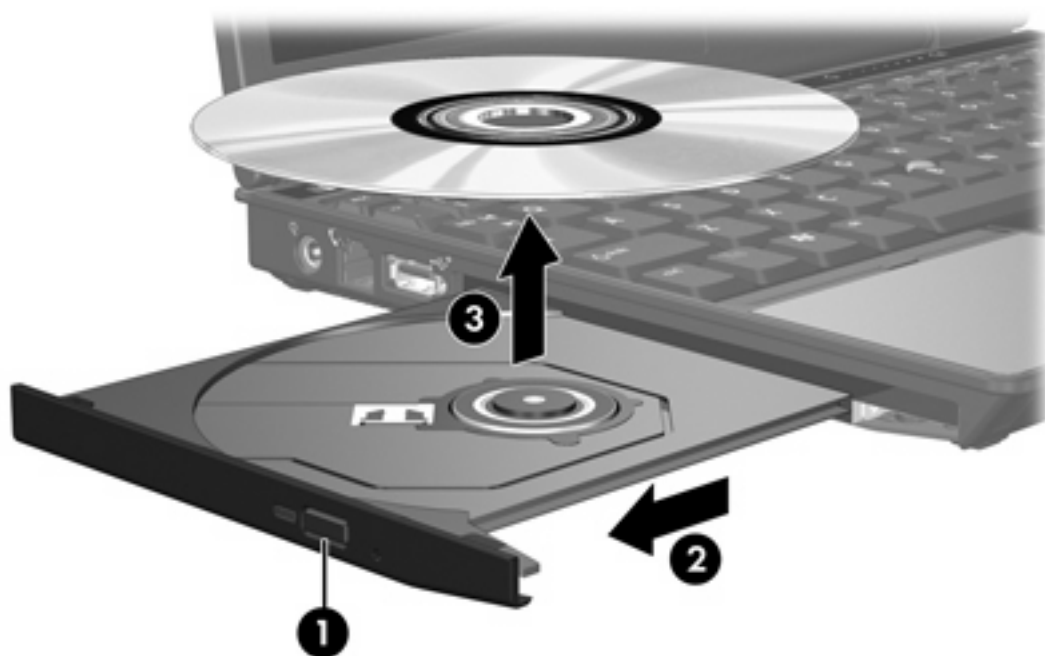
   注記 メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて回転軸の上に置きます。

5. ディスクをそっと下に押して（**3**）、トレイの回転軸にはめ込みます。

6. メディア トレイを閉じます。

注記 ディスクの挿入後、プレーヤの起動まで少し時間がかかりますが、これは通常の動作です。起動するメディア プレーヤをあらかじめ選択していない場合は、[自動再生]ダイアログ ボックスが開き、メディアのコンテンツ（内容）をどのように扱うかについての選択を求められます。

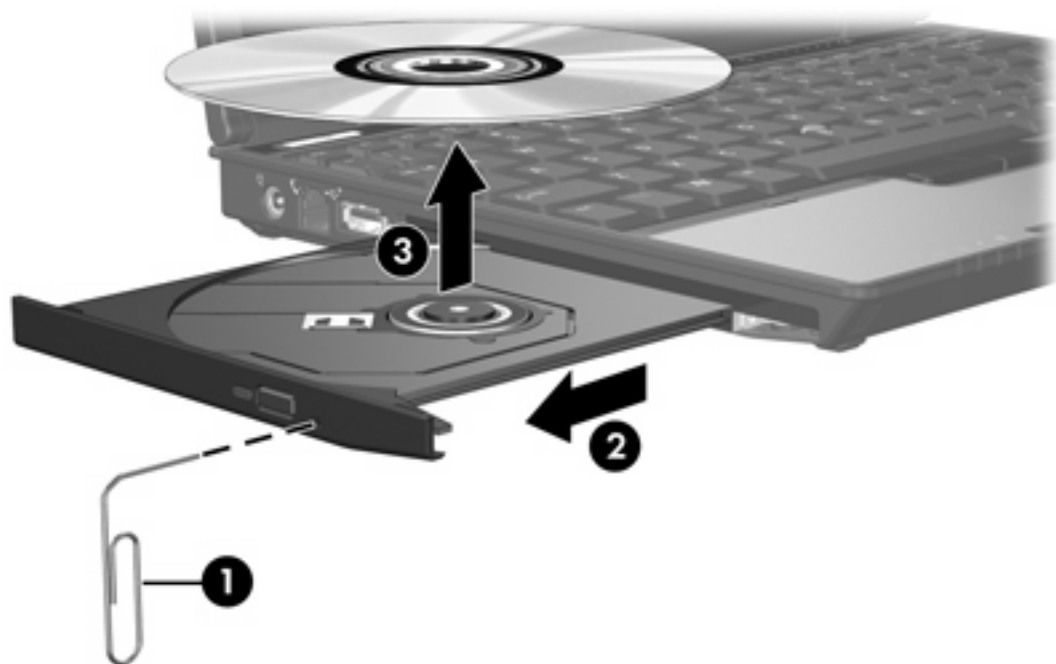
オプティカル ディスクの取り出し（バッテリ電源または外部電源使用時）

1. ドライブのフロント パネルにあるリリース ボタン（**1**）を押して、メディア トレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します（**2**）。
2. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（**3**）。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。

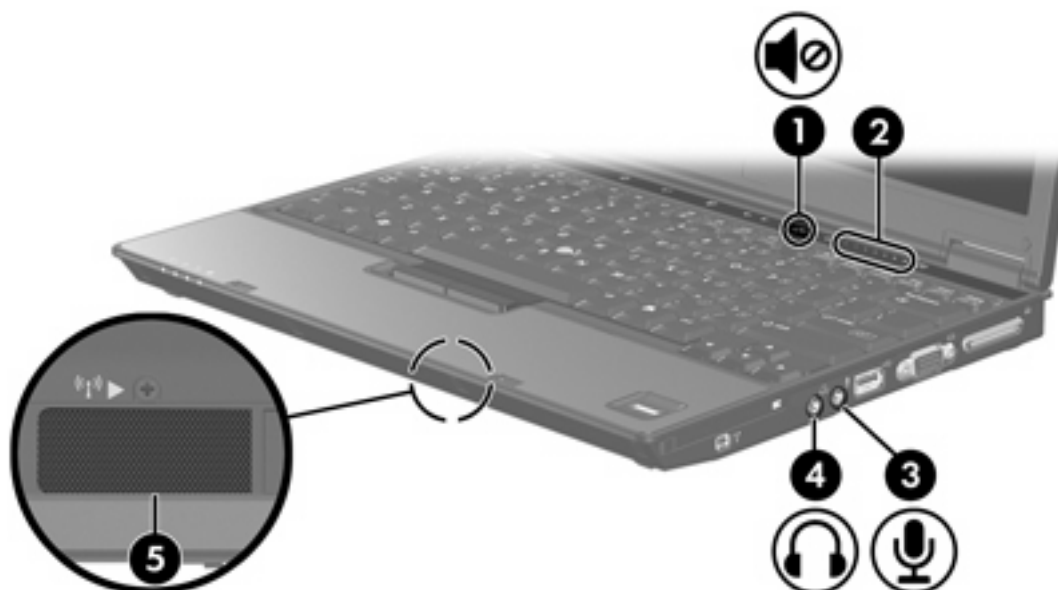
   注記　メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて取り出します。

3. メディア トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

オプティカル ディスクの取り出し（電源切断時）

1. ドライブのフロント パネルにあるリリース アクセスにクリップ（**1**）の端を差し込みます。
2. クリップをそっと押して、メディア トレイが少し押し出された状態になったら、トレイをゆっくりと引き出します（**2**）。
3. 回転軸をそっと押しながらディスクの端を持ち上げて、トレイからディスクを取り出します（**3**）。ディスクを扱うときは、表面に触れないように端を持ってください。

注記　メディア トレイが完全に開かない場合は、ディスクを注意深く傾けて取り出します。

4. メディア トレイを閉じ、取り出したディスクを保護ケースに入れます。

オーディオ機能の使用

次の図と表では、コンピュータのオーディオ機能について説明します。

名称		説明
(1)	ミュート ボタン	コンピュータのサウンドを消音および再生します
(2)	音量スクロール ゾーン	音量を調整します。指を左にスライドさせると音量が下がり、右にスライドさせると音量が上がります
(3)	オーディオ入力（マイク）コネクタ	別売のコンピュータ用ヘッドセットのマイク、ステレオ アレイ マイク、またはモノラル マイクを接続します
(4)	オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタ	別売の電源付きステレオ スピーカ、ヘッドフォン、イヤフォン、ヘッドセット、テレビ オーディオなどを接続します
(5)	スピーカ	コンピュータのサウンドを出力します

オーディオ入力（マイク）コネクタの使用

コンピュータには、ステレオ アレイおよびモノラルのマイクをサポートするステレオ（デュアル チャネル）のマイク コネクタが装備されています。マイクを接続して録音ソフトウェアを使用すると、ステレオ（デュアル チャネル）録音およびステレオ再生が可能になります。

マイクをマイク コネクタに接続する場合は、3.5 mm プラグのマイクを使用してください。

オーディオ出力（ヘッドフォン）コネクタの使用

警告！ 突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、音量の調節を行ってからヘッドフォン、イヤフォン、またはヘッドセットを使用してください。

注意 外付けデバイスの損傷を防ぐため、モノラル コネクタをヘッド フォン コネクタに接続しないでください。

ヘッドフォン コネクタは、ヘッドフォンを接続する他に、テレビやビデオデッキなどのオーディオ/ビデオ機器のオーディオ入力機能を接続するためにも使用します。

ヘッドフォン コネクタにデバイスを接続する場合、3.5 mm のステレオ プラグのみを使用してください。

注記 ヘッドフォン コネクタにデバイスを接続すると、内蔵スピーカは無効になります。

音量の調整

次のどれかを使用して、音量を調節できます。

- コンピュータ本体の音量ボタン：
  - 消音したり音量を元に戻したりするには、ミュート ボタンを押します。
  - 音量を下げるには、音量スクロール ゾーンで指を右から左にスライドさせます。
  - 音量を上げるには、音量スクロール ゾーンで指を左から右にスライドさせます。
- Windows®の[ボリューム コントロール]：

  a. タスクバーの右端にある通知領域の**[音量]**アイコンをクリックします。

  b. スライダを上下に動かして、音量を上げたり下げたりします。**[ミュート]**アイコンをクリックして音量を消音します。

  または

  a. 通知領域の**[音量]**アイコンを右クリックして、（音量ミキサを開く）をクリックします。

  b. デバイス列で音量スライダを上下に動かして、音量を上げたり下げたりします。**[ミュート]**アイコンをクリックして消音することもできます。

  [音量]アイコンが通知領域に表示されていない場合は、以下の手順でアイコンを通知領域に追加します。

  a. 通知領域で右クリックし、**[プロパティ]**をクリックします。

  b. **[通知領域]**タブをクリックします。

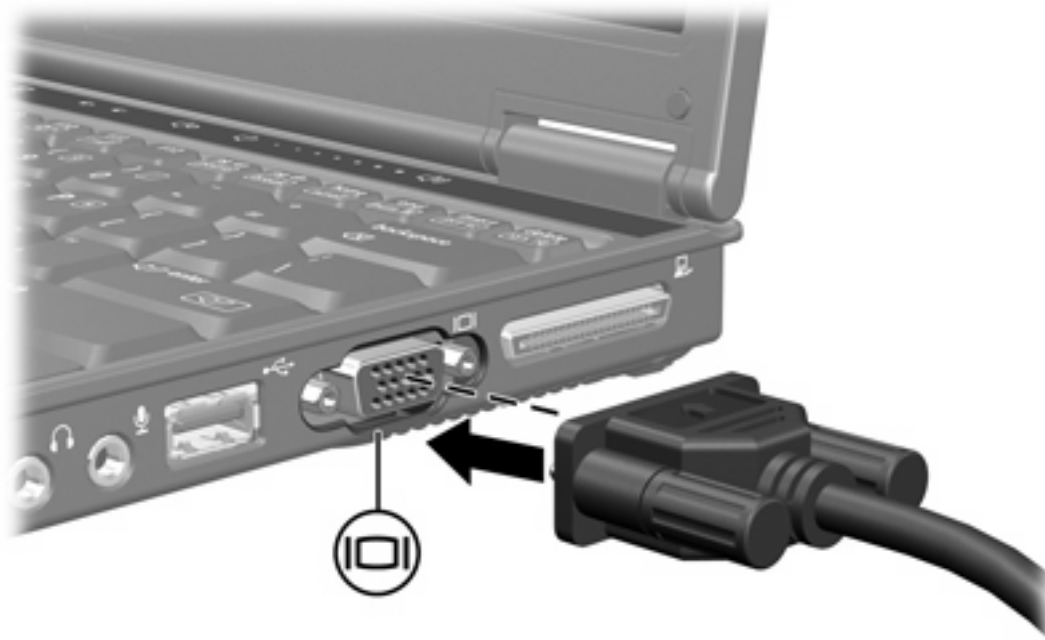
  c. [システム]アイコンの下の**[音量]**チェック ボックスにチェックを入れます。

  d. **[OK]**をクリックします。
- アプリケーションの音量調整機能：

  音量を調整できるアプリケーションもあります。

外付けモニタ ポートの使用

外付けモニタ ポートにより、外付けモニタまたはプロジェクタなどの外付けディスプレイ デバイスをお使いのコンピュータに接続できます。

ディスプレイ デバイスを接続するには、デバイスのケーブルを外付けモニタ ポートに接続します。

注記 正しく接続された外付けディスプレイ デバイスに画像が表示されない場合は、fn + f4 キーを押して画像をデバイスに転送します。

2　マルチメディア ソフトウェア

お使いのコンピュータにはマルチメディア ソフトウェアがプリインストールされています。一部のモデルでは、付属のオプティカル ディスクに追加のマルチメディア ソフトウェアが収録されています。

コンピュータに搭載されているハードウェアおよびソフトウェアによっては、次のマルチメディアに関する操作がサポートされている場合があります。

- オーディオ/ビデオ CD、オーディオ/ビデオ DVD、およびインターネット ラジオを含むデジタル メディアの再生
- データ CD の作成またはコピー
- オーディオ CD の作成、編集、および書き込み
- ビデオまたは動画の DVD やビデオ CD での作成、編集、および書き込み

注記　コンピュータにインストールされているソフトウェアの使用について詳しくは、ソフトウェアの説明書を参照してください。これらの説明書は CD または該当するアプリケーション内のヘルプ ファイルとして提供されます。ソフトウェアの製造元の Web サイトから説明書を入手できる場合もあります。

プリインストールされているマルチメディア ソフトウェアの確認

コンピュータにプリインストールされているマルチメディア ソフトウェアを確認および使用するには、以下の操作を行います。

▲ **[スタート]→[すべてのプログラム]**の順に選択します。

注記　コンピュータにマルチメディア ソフトウェアを再インストールすることもできます。**[スタート]→[すべてのプログラム]→[Software Setup]**の順に選択します。

CD からのマルチメディア ソフトウェアのインストール（一部のモデルのみ）

コンピュータに同梱されている CD からマルチメディア ソフトウェアをインストールするには、以下の手順で操作します。

1. マルチメディア ソフトウェアの CD を、オプティカル ドライブに挿入します。
2. インストール ウィザードが開いたら、画面上のインストール手順に沿って操作します。
3. 画面に指示が表示されたら、コンピュータを再起動します。

インストールする CD の各マルチメディア ソフトウェアに対してこのインストール手順を繰り返します。

マルチメディア ソフトウェアの使用

1. **[スタート]**→**[すべてのプログラム]**の順に選択し、使用するマルチメディア プログラムを開きます。たとえば、Windows Media Player でオーディオ CD を再生する場合、**[Windows Media Player]**をクリックします。

   注記　サブフォルダに含まれているプログラムもあります。

2. オーディオ CD などのメディア ディスクを、オプティカル ドライブに挿入します。
3. 画面の説明に沿って操作します。

または

1. オーディオ CD などのメディア ディスクを、オプティカル ドライブに挿入します。

   [自動再生]ダイアログ ボックスが開きます。

2. タスクの一覧から、マルチメディア タスクをクリックします。

再生中の干渉からの保護

再生機能が失われたり再生品質が劣化したりする可能性を下げるには、以下のことを行ってください。

- CD または DVD を再生する前に作業内容を保存し、開いているすべてのプログラムを終了します。
- ディスクの再生中は、ハードウェアの着脱は行わないでください。

ディスクの再生中にハイバネーションまたはスリープを起動しないでください。起動すると、続行するかどうかを確認する警告メッセージが表示される場合があります。このメッセージが表示されたら、**[いいえ]**をクリックします。[いいえ]をクリックすると次のようになります。

- 再生が再開します。

  または

- 再生が停止し、画面表示が消えます。CD または DVD の再生に戻るには、電源ボタンを押してディスクを再び起動します。

CD または DVD の書き込み処理の保護

注意　情報の損失またはディスクの損傷を防ぐため、次の注意事項を必ず守ってください。

ディスクに書き込む前に、コンピュータを安定した外部電源に接続します。コンピュータがバッテリ電源で動作しているときは、ディスクに書き込まないでください。

ディスクに書き込む前に、使用するディスク ソフトウェア以外の開いているすべてのプログラムを閉じます。

コピー元のディスクからコピー先のディスクへ、またはネットワーク ドライブからコピー先のディスクへ直接コピーしないでください。コピー元のディスクまたはネットワーク ドライブからハードドライブへコピーしてから、ハードドライブからコピー先のディスクへコピーします。

ディスクへの書き込みが行われている間は、コンピュータのキーボードを使用したり、コンピュータを移動したりしないでください。書き込み処理は振動の影響を受けやすいためです。

DVD の地域設定の変更

著作権で保護されたファイルが含まれているほとんどの DVD には、地域コードも含まれています。地域コードは、世界的なレベルで著作権を保護します。

DVD の地域コードが、お使いの DVD ドライブの地域設定と一致する場合にのみ、その地域コードが含まれている DVD を再生できます。

注意　DVD ドライブの地域設定は、5 回までしか変更できません。

5 回目に選択した地域設定が、DVD ドライブの永続的な地域設定になります。

ドライブで地域設定を変更できる残りの回数が、[DVD 地域]タブの[残り変更回数]ボックスに表示されます。このフィールドの数には、5 回目の永続的な変更が含まれます。

オペレーティング システムで設定を変更するには、次の手順で操作します。

1. **[スタート]→[コンピュータ]→[システムのプロパティ]**の順に選択します。
2. 左側のパネルで、**[デバイス マネージャ]**をクリックします。

   注記　コンピュータのセキュリティを強化するため、Windows には、ユーザ アカウントの制御機能が含まれています。アプリケーションのインストール、ユーティリティの実行、Windows の設定変更などを行う時に、ユーザの許可やパスワードの入力を求められる場合があります。詳しくは、Windows のヘルプを参照してください。

3. **[DVD/CD-ROM ドライブ]**の横の[+]記号をクリックします。
4. 地域設定を変更する DVD ドライブを右クリックして、次に**[プロパティ]**をクリックします。
5. **[DVD 地域]**タブで変更を行います。
6. **[OK]**をクリックします。

著作権に関する警告について

コンピュータ プログラム、フィルム、放送内容、録音内容などの著作権により保護されたものを許可なしにコピーすることは、著作権法違反です。このコンピュータをそのような目的に使用しないでください。

索引